

臨床研究「超緊急帝王切開術における児娩出までの時間、児の Apgar score とそれらに影響を与える因子の後方視的検討」について

筑波大学附属病院麻酔科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

当院における超緊急帝王切開術における手術決定から児娩出までの時間と児の Apgar score (出生直後の児の健康状態を表す指数)の現状を調査すること。またそれらに影響を与えている因子を解明することでより一層の臨床の向上を図ること。

② 研究対象者

2016年4月～2020年3月の4年間に施行された超緊急帝王切開術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月31日まで

④ 研究の方法

診療録や麻酔記録から必要な情報を後方視的に調べます

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

診療録や麻酔記録から必要な情報を後方視的に調べます

手術決定から児娩出までの時間、児の Apgar score (出生直後の児の健康状態を表す指数)

母体背景、児背景、手術適応、手術が施行された曜日・時間帯

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

他の機関や第三者へ情報や試料が提供されることはありません

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

本試験の責任医師：山田久美子（麻酔科・病院助教）

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：麻酔科 山田久美子

電話 029-896-7357（麻酔科ステーション、平日 8:30～17:15）

※担当医師を呼び出して下さい